

ほほえみ

田平ホーム広報誌

135号

令和5年10月発行

社会福祉法人 慈愛会 特別養護老人ホーム 田平ホーム ☎0950-57-1966 FAX0950-57-2185 ホームページ <http://www.tabira-home.or.jp>

祝敬老祝賀会



皆さんのご健康とご長寿をお祈りして
おめでとうございます

特集

敬老祝賀会

ドリンク特集

ご利用者の飲み物を紹介します

苦情解決について

田平ホームでの苦情解決の取組

P.7 昔のあそび／ビー玉遊び
私の喜怒哀楽

P.8 作品紹介
職員の想い
行事予定
私のあの頃

P.9 読む！ヨム！定期だより

P.10 田平ホーム 旬情報
Welcome 田平ホーム
こんな研修受けました

令和5年度 敬老祝賀会

9月15日 田平ホーム敬老祝賀会を開催しました

理事長・施設長の挨拶で開会



理事長より記念品の贈呈
利用者代表で大浦菊子さんに
贈られました



今年の記念品
職員デザインのタオル



職員による
「田助ハイヤ節」

編み笠は
職員の手作り!

ご家族からのメッセージを
受けとれば皆さん自然と
笑顔がこぼれます



ソフト食



お品書き
赤飯
鯛の塩焼き
鰻巻き
祝かまぼこ
紅白なます
お煮しめ
すまし汁
祝まんじゅう

今年も厨房職員が腕を振るいました！
嬉しいことに皆さん「美味しい」といつにも増して食が進まれていました

たくさんのお祝いメッセージ
ありがとうございました



今年度ポスター



山内育成会の子供たちによる
貼り絵のプレゼント！
切絵や折り紙の華やかな花束が届きました！

ご長寿おめでとうございます

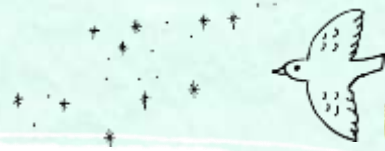




これからもお元気に楽しくお過ごしく下さい



田平ホームの



特集
2



ドリンク 特集

～利用者の皆さんが普段飲まれている飲み物を紹介します～

食事のお供

茶、ほうじ茶、白湯、牛乳、ヤクルト

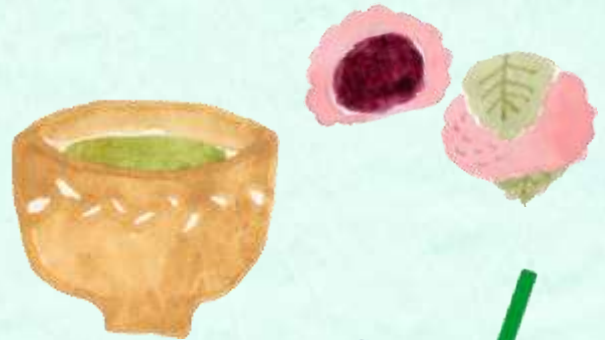
本人の好みやアレルギーなど考慮して提供しています。



水分補給

ゼリー、コーヒー、紅茶、麦茶、イオン飲料

レクリエーション後や入浴後には
水分補給をしてもらっています。



おやつ・イベント

ジュース、ノンアルコールビール、玉子酒、抹茶

田平ホームの玉子酒は絶品で、利用者の皆さんに大人気です!!



栄養補助飲料

ミニ、エンジョイ、スイスイ

高齢者の中には、だんだんと食事量が減ってしまう方がいます。

栄養補助飲料は少ない量でも高カロリーを摂れるようになっています。



番外編①

ロビー自販機



山内里見様は
カフェラテが好きとのことですよ

甘いコーヒーやイオン飲料は人気がありますが、
水やお茶はいまひとつ…



番外編②

給茶機

田平ホームには2つの給茶機があります。
それぞれ『HOT』と『COLD』があり、
季節を問わず使用しています。



特集 3

田平ホームでは、苦情解決実施要綱に基づき以下の流れで解決を致します。
令和4年度の苦情の受付はありませんでした。



苦情解決について

第7弾 昔のあそび

ビー玉遊び

を紹介します



イラスト/FreePik

ラムネの栓として使われていたガラス玉を取り出し、おもちゃとして使われ出したのがビー玉遊びの普及の始まりといわれています。子供たちが集めたビー玉を持ち寄って集い、多くの場合、自分のビー玉を相手のビー玉にぶつけて遊び、ぶつけることによってビー玉の持ち主が変わります。地域によってルールは様々です。

「生まれたと同時に手足が不自由だったけれど、友達に不自由したことはないよ。いつも友達にかばわれ、囲まれて楽しく遊んでいたなあ。」と「子供の頃 どんな遊びをしていましたか？」の問いに答えてくださった松本進さん（89）。ビー玉遊びはお兄様が上手だったそうです。ムクロの実（方言：ムクロジの実）を集めてビー玉を投げ入れ、はみ出した実を自分のものにする遊びや、地面にあけた5つの穴に順番にビー玉を入れていき、最後はビー玉を狙って指ではじき、自分の手のひらを広げた長さの差までにつけることが出来れば自分のものにできるといったルールで遊んでいたそうです。



▲わかりやすく、細かいルールも教えて下さいました

男女を問わず、ビー玉を子供の頃集めていたというお話を多くの方から聞くことができました。

私の喜怒哀楽

第53回目は、職員の野口 啓太 編です。

利用者や職員の最近感じた『喜び・怒り・悲しみ・楽しみ』を紹介します。

今年の春に引っ越して、就職先として田平ホームに勤められたことが嬉しかったです。以前も介護の仕事に就いていました。

ズバリ、減量がうまくいかないこと。ここ数年で太ってきたので不健康と思われるのは心外。元の体重に戻りたいと思っています。

大切にしていたゲームのパッケージが欠けてしまったことです。最近一番の悲しい出来事。世界に悲しいニュースが溢れていることも哀しいかな。

趣味である楽器を吹いている時が楽しいです。高校の時吹奏楽部だったので、トランペットやユーフォニアムを自己流ですが楽しんでいきます。

職員の想い

№83



介護職
西山 沙和

『やりがいを感じています』

田平ホームに入職して3年目になりました。入職当初を思い出すと日々覚えることが多く大変でしたが、今ここで働いているのは先輩職員、利用者の皆さんのおかげだと思います。日々、学ぶことや新しい発見があり、やりがいをととても感じています。

まだまだこれからも変わらず自分らしく、「若さ」を取り柄に仕事もプライベートも充実させて3年目もがんばります。

利用者様の作品を紹介しています

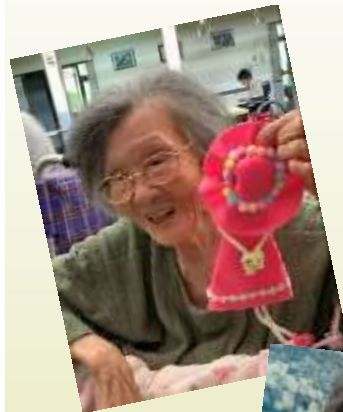


昭和レトロ ロープ人形

ちょっと懐かしいインテリア

可愛いピンクに色とりどりの帽子飾りをしました

亀井ヨシエさん (91歳)



宮田スミさん (92歳)
2色の紫を選び、帽子を綺麗な丸に仕上げました



文化祭に出品の後、お部屋に飾る予定デス

10・11・12月の

行事予定

コスモス見学 ふれあいランチ
食事会 クリスマス会
健康祭 餅つき・餅飾り
田平町文化祭出展
平戸市健康福祉まつり出展

私のあの頃

長崎県平戸市

畑原 松男 さん (75)

20代の中ごろに免許を取得してから、運転は好きでしたが、70代で交通事故にあって身体が不自由に・・・。

奥様曰く、「明るい性格なのでいつも話し相手になってくれて、一緒にいて楽しい」とのこと。松男さんも「28歳で結婚した若い頃は大人しかたけれど、二人のときはよくおしゃべりするよ。」と話してくれました。



▶運転免許証(42歳頃)の写真をお借りしました

ほほえみ 8



▲いつも笑顔。おしゃべりも陽気で、回りを明るくして下さいます

読む！
読む！

定期だより

各職種よりお知らせ、
お願い、その他

「不安」から「安心」へ

夕方になると必ず「家へ帰らば」と一人の利用者が言われます。「家に帰ってどうするの？」と私。「息子の待つところ、ご飯ば炊いて食べさせんば」とお母さんの表情で、一生懸命訴えられます。いくつになっても親は親、子は子なんだなと思いい、傍で見守り会話します。

介護日和

キーワードが切替わるには見守り寄り添い会話が必要

by 介護職 加椎 喜代美

ユマニチュードを

活用しませんか

ユマニチュードとは、たとえ相手が認知症の方であっても人として尊重し「見る」「話す」「触れる」「立位の援助」の四つの柱を基本とした技術を用い、相手と良好な関係を保ちながらケアを行うことです。人とは何か？を考える時、周囲との社会性を保ちながら生きていく存在であり「あなたを大切に思っています」とのメッセージを伝え続け、利用者として介護者がお互いに心を通じ合わせ穏やかな日々を過ごせるようケアをしていくべきです。

医務室通信

認知症であっても「尊重」の気持ちを守らない

by 看護主任 長崎あけみ

お彼岸を感じて頂く

「暑さ、寒さも彼岸まで」と言う言葉がありますが、厳しかった夏の暑さも少し和らぎ、朝夕は過ごしやすいい季節になりました。お彼岸の時期は春と秋の2回で、春分の日と秋分の日を中日とした7日間ですが、春分と秋分の日はこの世とあの世が最も近く通じやすく、彼岸にいらっしゃる先祖様をより近い距離で供養できると考えられています。

ホームでは毎年、春分の日と秋分の日にはお墓参りなどなかなか行くことができない利用者様にもご先祖様を心の中心で供養いただければという思いから、炊き込みご飯やお煮しめ、おはぎなどを提供しています。

厨房MEMO

ご先祖様を心の中でご供養しましょう。

by 管理栄養士 森 智美

お知らせ 面会について

9月は感染対策の為に面会制限にご協力頂きありがとうございます。

現在は「緩和」ということで、玄関でご家族2名迄10分程度。健康チェックをご記入いただくという形でお願いしています。ご協力お願い致します

音楽リハビリ

月に2回音楽リハビリを行っています。童謡、唱歌、昭和の懐かしい曲、聞き覚えのある曲を楽器で演奏したり音楽に合わせて歌ったり手拍子をとったり、身体を動かしたりします。歌うことで精神的にリフレッシュでき健康維持にも繋がります。また音の記憶は覚えていきますので歌と共に当時の思い出が甦り日頃無口な方でさえも周囲との会話が弾み表情も緩まれ笑顔も見られます。



機能訓練の栞

おいに歌って健康を維持しましょう！

by 機能訓練指導員 棚田 時江

フォロワー

毎月 ホームページに掲載している「まんぶくパイ」の記事をインスタグラムに転載しています。他にも、食事や行事、菜園情報などを月に数回載せています。どんなことを載せたらよいやら試行錯誤しておりますが、いいねやコメントをお待ちしています。等身大でがんばっています。

ショートステイ

みんなと一緒に楽しく過ごしましょう。

by 介護支援専門員 岩佐 初美

過ごし方

当ホームではショートステイをご利用して頂く際は基本入所者の方と一緒に日常生活を送って頂いています。月曜日から土曜日の午前中は遊んだり、テニソンに参加して簡単な運動や発音・嚥下訓練、音楽を楽しむ、午後からは自由時間、週2回の入浴となっております。ショートステイを利用することでご家族の介護負担、ご利用者様の適度な運動、バランスの良い食事を提供し生活リズムを整え、身体・精神状態の維持を図っています。

旬

芸術

秋の楽しみ方も人それぞれ

作品作りに励んでいます

令和5年度も田平町文化祭、平戸市健康福祉まつりの両作品展が開催されます。田平ホームでも出品に向けての作品作りを行っています。習字にぬりえ、手芸、詩句など様々な作品を今年も出品する予定です。

夏の思い出

7月は七夕会や流しそめん。8月には初盆供養やかき氷会、すいか割りも行いました。菜園ではトマトやゴーヤ等多くの夏野菜を収穫。そうめん流しは毎年よりも竹を長めに切って一度に多くの皆さんに参加していただくことが出来ました。そめんのほか、ブドウやプチトマト、ゼリー等も流して楽しみました。



ふれあいランチ

ホットプレートでじゅうじゅうと音と香りをたてて、焼きそばを作り、頂きました。利用者の皆さんも料理はおてのもの。あつという間にできた焼きそばに舌鼓を打ちました。

秋の唱歌

月曜日から土曜日まで午前中は皆さん集まって遊びりテーション（「遊び」と「リハビリテーション」をつなげた造語）を行っています。軽体操や、ミニゲームと共に、季節の歌を皆で歌います。老若男女、季節感や一体感が感じられとても人気です。『小さい秋見つけた』『たきび』『もみじ』『虫の声』などが秋の定番です。マイクを向けると恥ずかしそうに、嬉しそうに、一生懸命歌って下さいます。



「介護」に興味があるそうです

9月13日から3日間、平戸市立田平中学校より2年生1名の職場体験を受入れました。食事の準備や利用者との会話等お手伝いして頂きました。

飲酒運転はダメ！

安全運転管理者によるアルコール検知器を使ったチェックが義務化されます。田平ホームでも探知機と「酒気帯び有無確認表」を使い、義務化に先駆けて実施をしています。

入所検討委員会

8月28日午後、令和5年度第2回入所検討委員会を開催しました。

「入所指針」に基づき、第3者委員を交えて入所検討委員会を開催し、入所順位を決定しております。今回は男性11名女性34名の計45名の待機者について検討を行い、入所順位を決定しました。入所申込は1年更新となっております。更新日が近づいた方には連絡をさせて頂いています。

令和4年度の新規入所者は18名令和5年度は9月末現在で14名となっております。



北松農業高校生による、介護職員初任者研修の実習を田平ホームでは毎年、受入れています。実習生の熱意や素朴な質問に、職員も認識を新たにするよい機会です。利用者の皆さんも若者の働く姿を眺め、喜んでいらっしゃいます。

研修 受けました



介護支援専門員 岩佐 初美 受講

オンライン研修
上手く伝えるのも
技術です

自分の言葉で自分が伝えたいことを話しても聞き手に思った通りには伝わらないということに気づかされた研修でした。ご利用者にもご家族にも、職場の仲間にも、正しく伝えるということはとても大切です。この研修で学んだことを、全職員会議で発表する予定です。

今月の素敵写真



広場の掲示板に利用者の皆さんの素敵な笑顔の写真を「今月の素敵写真」として掲示しています。その中よりご紹介します。



編集後記

朝晩の涼しさと秋の訪れを感じられるようになりました。今号は敬老祝賀会を特集しましたが、この夏も「そうめん流し」「七夕会」「スイカ割り」「かき氷会」等、夏ならではの様々な行事をおこないました。ホームでの日常にプラスされる楽しみで、ご利用者様の歓声やほじける笑顔を見る事は職員にとっても働くエネルギーとなつていきます。今後はスポーツ・芸術・食欲の秋!にまつわる行事を計画しています。



敬老祝賀会



ご利用者の大切な思い出として生きがいや楽しみを感じていただけるようにとの思いを込めて、今年も「敬老祝賀会」を開催しました。長寿を尊び感謝と尊敬を表す特別な日、家族や地域との結びつきを強化し高齢者を支援する文化として、いつまでも大切にしていきたいものです。

社会福祉法人 慈愛会

特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所
介護予防短期入所生活介護事業所

田平ホーム

〒859-4825 長崎県平戸市田平町山内免232番地
☎: 0950-57-1966 FAX: 0950-57-2185
ホームページ: <http://www.tabira-home.or.jp>